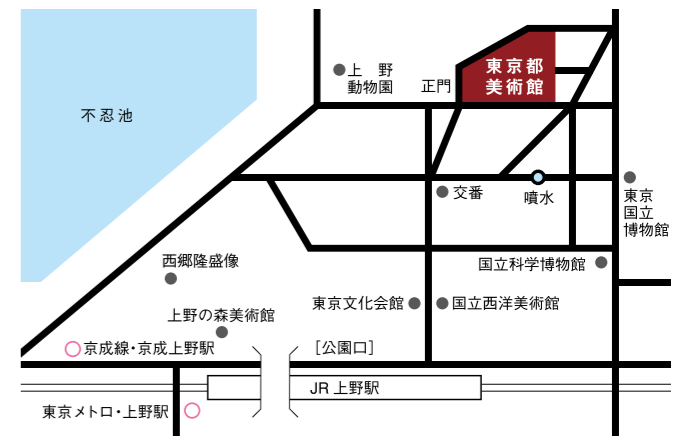


TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM

[ご利用案内] [開館時間]9:30-17:30(特別展開催中の金曜日は9:30-20:00)
 ●いずれも入館は閉館時間の30分前まで
 [休室日]特別展・企画展:毎週月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日)
 上記以外の展覧会:毎月第1、第3月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日)
 [全館休館日]毎月第1、第3月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日)、年末年始
 ●その他、工事等に伴う臨時休館、臨時休室日があります。

[アクセス] ・JR上野駅公園口より徒歩7分
 ・東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅7番出口より徒歩10分
 ・京成電鉄京成上野駅より徒歩10分
 ●駐車場はございませんので、車での来館はご遠慮ください。

〒110-0007 東京都台東区上野公園8-36
 Tel. 03-3823-6921 <http://www.tobikan.jp>
 ©2014 Tokyo Metropolitan Art Museum



[特別展] **4.19-6.22**

バルテュス展
Balthus: A Retrospective

4月19日[土]ー6月22日[日]
 20世紀最後の巨匠といわれるバルテュス(1908-2001)の国内では没後初めての回顧展です。《夢見るテレーズ》をはじめ、世界各地の美術館や個人が所蔵する油彩画、素描、愛用品を紹介するほか、終の棲家となったスイスの邸宅に残るアトリエを再現し、画家の創作の背景を探ります。



《夢見るテレーズ》1938年
 ニューヨーク、メトロポリタン美術館
 Jacque and Natasha Gelman Collection, 1998 (1999.363.2). Photo: Malcolm Varon.
 ©The Metropolitan Museum of Art. Image source: Art Resource, NY

[企画展] **7.26-10.8**

「楽園としての芸術」展
Art as a Haven of Happiness

7月26日[土]ー10月8日[水]
 絶妙な調和と色鮮やかさで、見るものを陶然とさせる作品は、ダウン症の人達らの手によるもの。「アトリエ・エレマン・プレザン」と「しよぶ学園」で生まれた、珠玉の作品約100点により、本展を「芸術の意味と可能性」を問う場にしたと考えています。



冬木陽(アトリエ・エレマン・プレザン)《おおおおお》2013年 ©Atelier Elément Présent

公募団体ベストセレクション 美術 2014 **5.4-5.27**
Best Selection 2014

5月4日[日・祝]ー5月27日[火]
 全国の主要な公募団体の中から選定された27の美術団体による合同展覧会。各団体より選出された「旬の作家151人」を一堂に集め、日本画、洋画をはじめとし、彫刻、版画、水彩画、工芸まで多様なジャンルの作品をとおして、美術公募団体展の魅力を紹介しします。



古澤洋子(日展)《未来へ続く家波》2012年

[特別展] **10.11-12.14**

ウフィツィ美術館展
ポッティチェリとフィレンツェ・ルネサンスの輝き
Arte a Firenze da Botticelli a Bronzino: verso una maniera moderna

10月11日[土]ー12月14日[日]
 芸術の都フィレンツェでは、15世紀から16世紀にかけて数多くの優れた芸術家が生まれ、イタリア美術の黄金期を築きました。世界的に名高いウフィツィ美術館の所蔵品から、ルネサンスの巨匠ポッティチェリの作品を中心に約70点の絵画を紹介し、豊かで多様なフィレンツェ・ルネサンスの真髄に迫ります。



ポッティチェリ《パラスとケンタウロス》1482-83年頃
 フィレンツェ、ウフィツィ美術館

[特別展] **7.19-9.23**

メトロポリタン美術館
古代エジプト展—女王と女神
Ancient Egyptian Queens and Goddesses: Treasures from The Metropolitan Museum of Art, New York

7月19日[土]ー9月23日[火・祝]
 世界三大美術館のひとつ、ニューヨークのメトロポリタン美術館が誇るエジプト・コレクションをまとめた形で紹介する初めての展覧会です。「女王と女神」をテーマに厳選された約200点の至宝が来日、全点が日本初公開です。



《ハトシェプスト女王像の頭部》新王国時代(紀元前1473-1458年頃) Image © The Metropolitan Museum of Art

第3回 都美セレクション グループ展 **2014.11-2015.1**
Group Show of Contemporary Artists 2014

●最終日は13:30閉室(入室は30分前まで)

平成26年11月ー平成27年1月
 当館の展示空間だからこそ実現可能な新しい表現を追求する現代作家のグループ展です。平成26年度は、審査を通し選出した6グループの展覧会を開催します。



「CHAIN REACTION」(第2回 都美セレクション グループ展)会場風景 撮影:ただ(ゆかい)

1 POST 3.11
祭り、炎上、沈黙、そして・・・
11月26日[水]ー12月7日[日]



安藤栄作《光のさなぎたち》2013年

2 月火水木金土日「いろに想う」
11月26日[水]ー12月7日[日]



桂川美帆《7つの心と今日の夢》2012年

3 Ezotic Caravan
— 国の北から —
12月5日[金]ー12月20日[土]



4 私たちの窓から見える風景
12月9日[火]ー12月20日[土]



佐藤翔《Black Hole Down!》2012年

5 実験 書を展開させてみる
12月9日[火]ー12月20日[土]



小林智紀《書の展開・スタディ I (長田弘「不思議な時間」より)》2014年

6 天才ハイスクール!!!!+ディレクター中村奈央
1月4日[日]ー1月10日[土]

天才ハイスクール!!!!
 YAMAMOTO GENDAI
 Future Feature Vol.6
 天才ハイスクール!!!!
 「天才ハイスクール」(山本現代での展示風景) 2013年



TOKYO 書 2015 公募団体の今 **2015.1.4-1.16**
TOKYO "SHO" 2015: Japanese Calligraphy Today

1月4日[日]ー1月16日[金]
 東京を中心に、関東に拠点を置く書の公募団体18団体による合同展です。各団体が推薦する、次代を担う書作家約40名が出品します。新作の書下ろしを中心に、漢字、かな、近代詩文書、大字書、前衛といった、現代の書の様々な表現を一堂に紹介します。多様に展開する「TOKYOの書の今」の魅力をお伝えします。



「TOKYO 書 2014」会場風景 撮影:ただ(ゆかい)

[特別展] **1.24-3.29**

新印象派 光と色のドラマ
Neo-impressionism, from light to color

1月24日[土]ー3月29日[日]
 「印象派」を理論的に推し進めた「新印象派」。スーラやシニャックらの点描による画面とその色彩表現は、その後の前衛絵画にも大きな影響を与えました。本展は、新印象派の誕生からマティスら20世紀前半の色彩表現までを、世界各地から集められた優品の数々によってたどりま。



ジョルジュスーラ《セーヌ川、クールブヴォワにて》1885年
 個人蔵

都美セレクション 新鋭美術家 2015 **2.19-3.15**
New-wave Artists 2015
— From the Public Entry Exhibition

2月19日[木]ー3月15日[日]
 「公募団体ベストセレクション 美術 2014」展の出品作家の中から、これからの活躍が期待される新鋭作家3〜5名を個展形式で紹介する展覧会です。それぞれの作家の個性あふれる作品をお楽しみください。



「都美セレクション 新鋭美術家 2014」会場風景